

作成日： 2004/6/1

改訂日： 2025/05/21

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称： ファイン・ヒートリフレクター NET. 300ml
 品番： FC-117
 会社名： ファインケミカルジャパン株式会社
 住所： 東京都江東区福住 1-15-3
 電話番号： 03-3643-8877
 F A X 番号： 03-3643-8890
 推奨用途及び使用上の制限： 熱線・遠赤外線反射塗料、業務用

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性： エアゾール 区分1
 健康に対する有害性： 急性毒性（吸入：蒸気） 区分4
 皮膚腐食性/刺激性 区分2
 眼損傷性/眼刺激性 区分2A
 発がん性 区分2
 生殖毒性 区分1A
 特定標的臓器/全身毒性 区分1（中枢神経系）
 （単回ばく露） 区分2（呼吸器系、肝臓、腎）
 区分3（麻酔作用）
 特定標的臓器/全身毒性 区分1（神経系、腎）
 （反復ばく露） 区分2（呼吸器）
 環境に対する有害性： 水生環境有害性・急性 区分2
 水生環境有害性・慢性 区分2

* 上記で記載が無い危険有害性は、区分外か分類対象外もしくは分類できない。

ラベル要素

絵表示又はシンボル：



注意喚起語：

危険

危険有害性情報：

極めて可燃性の高いエアゾール
 高压容器：熱すると破裂のおそれ
 皮膚刺激
 強い眼刺激
 吸入すると有害
 眠気又はめまいのおそれ
 発がんのおそれの疑い
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
 授乳中の子に害を及ぼすおそれ
 中枢神経系の障害
 呼吸器系、肝臓、腎の障害のおそれ
 長期にわたる又は反復ばく露による神経系、腎の障害
 長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器の障害のおそれ
 長期継続的影響によって水生生物に毒性

3. 組成及び成分情報

単一物質・混合物の区別： 混合物

成分名	重量%	CAS No.	備考
シリコーン樹脂	7.6	---	
アルミフレーク	5.6	7429-90-5	
ステアリン酸	0.2	57-11-4	
トルエン	25.4	108-88-3	
キシレン	9.4	1330-20-7	
エチルベンゼン	8.4	100-41-4	
ミネラルスピリット	2.4	64742-88-7 64742-95-6	
ジメチルエーテル	41.0	115-10-6	
合計	100.0		

4. 応急措置

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察を受けること。
 気分が悪いときは、医師の診察を受けること。
 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察を受けること。
 眼の刺激が続く場合：医師の診察を受けること。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

5. 火災時の措置

消火剤： 泡（耐アルコール泡）、粉末、二酸化炭素。
 散水または噴霧は大規模な火災の際にのみ利用。
 使ってはならない消火剤： 棒状注水
 特有の危険有害性： 引火性の高い液体および蒸気
 容器は高温で破裂する恐れがあるので、消火活動には距離を十分にとること。

6. 漏出時の措置

作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
 付近の火気を止める。
 付近の着火源、高温体及び付近の可燃物を素早く取り除く。
 着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。
 河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い： 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
 使用前に取扱説明書を入手すること。
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。
 取扱い後は手をよく洗うこと。
 この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。
 環境への放出を避けること。

保管： 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと。
水回りや湿度の高いところに保管すると、容器腐食して破裂の恐れがあるので保管場所に注意すること。
施錠して保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度： トルエン:20ppm, キシレン:50ppm
許容濃度： 日本産業衛生学会 トルエン:50ppm, キシレン:50ppm, エチルベンゼン:50ppm
ACGIH (TLV-TWA) トルエン:20ppm, キシレン:100ppm, エチルベンゼン:100ppm, ミネラルスピリット:100ppm
設備対策： 取扱い設備は防爆型を使用する。
排気装置を付けて、蒸気が滞留しないようにする。
取扱い場所の近くには、高温、発火源となるものが置かれなような設備とする。
使用中は火気厳禁の措置をする。
洗顔施設を設置する。
保護具：
呼吸器の保護具： 有機溶剤用マスク
手の保護具： 耐油性のゴム手袋
眼の保護具： ゴーグル
皮膚及び身体の保護具： 帯電防止作業着
衛生対策： 取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

外観等： 暗銀色液
臭気： 溶剤臭あり
沸点： -42~140℃ (参考値)
引火点： -42℃ (噴射剤) 4℃ (原液)
発火点： 200℃以上 (参考値)
爆発範囲： (下限)1.0% (上限)27% (参考値)
蒸気圧： 0.37 MPa (25℃)
密度 (比重)： 0.81 (20℃)

10. 安定性及び反応性

安定性： 通常取扱い条件においては安定。
危険有害反応可能性： 強酸化剤 (塩素、臭素、フッ素など) と反応する。
避けるべき条件： 高温・スパーク・裸火のばく露、混触危険物質との接触。
混触危険物質： 強酸化剤
危険有害な分解生成物： 燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素を生じる。

11. 有害性情報

急性毒性： 経口：混合物として区分外とした。
経皮：混合物として区分外とした。
吸入 (蒸気)：混合物として区分4とした。
皮膚腐食性・刺激性： トルエンが区分2であることから混合物として区分2とした。
眼に対する重篤な損傷・刺激性： 混合物として区分2Aとした。
呼吸器感受性又は皮膚感受性： 各成分について区分外もしくは分類なし。
生殖細胞変異原性： 各成分について区分外もしくは分類なし。
発がん性： エチルベンゼンが区分2であることから混合物として区分2とした。
生殖毒性： トルエンが区分1Aであることから混合物として区分1Aとした
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)： 混合物として区分1、区分2、区分3とした。
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)： 混合物として区分1、区分2とした。
吸引性呼吸器有害性： エアゾール製品であることから分類対象外。

